



# JAPAN REGION

Volume 27  
May 2009

3

目 次  
Table of Contents

日本リージョン会長挨拶 .....	The President's Message	1
役員からのメッセージ .....	Messages from Officers	2
委員長からのメッセージ .....	Messages from Committees	4
この人にスポットライト！ .....	Spotlighting a member	5
第27回日本リージョン年次大会案内 .....	Invitation to the 27 <sup>th</sup> Japan Region Annual Conference	6
派遣員説明会、選挙 .....	Delegate Briefing, Election	7
派遣員資格確認（信任状）、表彰 .....	Delegate Credentials, Awards	8
カウンスル運営研修会（CMT）・トレーニングパワーパック（TPP） .....	CMT・TPP	9
大会準備委員会便り .....	Annual Conference Committees	10
エンターテイメント .....	Entertainment	13
スリランカに新クラブ.....	New Club in Sri Lanka	14
ITC 世界大会案内 .....	ITC Convention 2009	15
会則・常規 訂正のお知らせ .....	Information of Bylaws and Standing Rules	16
第27期会計補正予算書 .....	Supplementary Budget	17
編集後記 .....	Message from Editor	18
ITC 宣誓及び声明文 .....	ITC Pledge & Mission Statement of Japan Region	裏表紙

# 第27期日本リージョン会長挨拶

## 多様性を楽しむ

第27期 ITC 日本リージョン会長 大野 三恵子

第27期日本リージョン会報の中の、一つとして同じではないカウンスルやクラブからの情報に皆様は多様性を感じ、楽しめたでしょうか。私達はこの一年でどれだけ多くの人々とコミュニケーションを持ち、それぞれの違いを認識し、受容出来たでしょうか。



もし、物事が上手く運んだら、それは支えてくれた人達のおかげ。思っていたようには上手く出来なかったら、それは私の力不足。連絡が正しく伝わっていなかった、準備が足りなかった、確認を怠ったなど。これらの貴重な経験を通して私たちは達成感や挫折感を味わいます。大切なのはそれを気づかせてくれたことに対する感謝の気持ちです。

6月のリージョン大会のテーマを「みのり / HARVEST」といたしました。ITC のトレーニングは、会員が何らかの役目を果たすことで学習するように構成されています。この一年の「みのり」が貴方にとっては何であったのかを確かめてください。どんなことでも、それはきっと貴方の人生において貴重な1ページとなり、成長の糧となることでしょう。大会で出会うお仲間たちと「みのり」の喜びを分かち合いましょう。

## The President's Message

### Enjoy the Difference

The 27th President of the Japan Region **Mieko Ohno**

I am sure you **enjoyed the Difference** in the Bulletins of the 27th Japan Region. We had a variety of reports from councils and clubs. During this year, how many people did we communicate with? How did we understand the Difference? How much did we appreciate the Difference?

If things were carried out smoothly, that owes to the many people supporting the efforts. For those things that did not go as expected I must bear full responsibility. Perhaps I didn't convey enough information, or did not prepare enough, or did not confirm important information. However, it is with both positive and negative experiences that we can achieve attainments as well as learn through frustrations. What is most important is that we experience a thankful heart.

We are holding the Region Annual Conference under the theme of “**HARVEST**” this June. ITC training is constructed for members to learn through the performance of duties. Ask yourself, what is the **HARVEST** you have had this year? Whatever you harvested, that will become a precious page in your life and food of your continued growth.

Lets' share our **HARVEST** with fellow members at the Conference!

# 役員からのメッセージ

Messages from Officers

## 書記

佐藤 かずこ

### クラブ・カウンスルの議事録は簡潔でしょうか？

この1年クラブ・カウンスルの書記は、責任を持って議事に関する公式記録即ち議事録の作成をしながら、言葉遣い・語彙の解釈・表現や諸々の疑問点に真摯に取り組んでいます。議事録の作成は、正確・簡潔に事実を（会合で行われた順を追って）記載することです。

#### <議事録は、永久保存ですか？>

1. 各レベルのサンプル会則に、「議事録永久保存」は記載されていません。  
しかし、長い年月「議事録は永久保存」と引き継がれています。
2. 保管場所や引継ぎ時に問題が生じるクラブもあります。  
USB メモリーや CD-ROM で保存する方法も考えられます。
3. 議事録に残された記録はその組織の大切な歴史でもあります。  
周年記念例会・会合・沿革史に必要な時もあり注意しなければなりません。
4. 会則に公式記録と記載されている年次報告を保存する方法もあります。

以上のように、いろいろと考えられます。

永久保存必要性の有無は、各クラブ・カウンスルでそれぞれのメリット・デメリットを十分に検討されることを望みます。

## 会計

堤 其美子

### 会計からのメッセージ

全国組織のリージョンの活動では、年次大会と役員会、委員会のための情報交換が最重要案件となります。幸いパソコン普及により種々の書類の作成や交換は容易になり、役員会、委員会では、即日に全国の役員、委員に書類が届き、メールによる検討が行わ

れます。開会前に配布資料をメール配信し、受信者が個々にプリントアウトすることは情報を速く伝えるとともにコピー代の節約というメリットがあります。ただし、役員、委員のパソコンの周りには夥しい書類が山になっているのではないのでしょうか。それぞれの活動量、使用機器（パソコン、プリンター）、使用環境も異なり、これらの活動の費用を一律に算出、請求をすることは難しく、インク代や用紙代として領収書のあるものを請求してもらっているのが現状で、十分にカバーしているとは思えません。大きな金額ではありませんが、明快な請求方法を模索しています。クラブ、カウンスルにおいても同様のことがあるでしょう。

情報交換といえば、顔を合わせての会議がどんな頻繁なメール交換よりも勝ります。今期は交通費の80%しか補助できませんが、活発な委員会活動を望みます。

## C L O

今井 京子

### C L O の 仕 事

前期末、大野次期会長から今期 CLO に任命され、CLO について理解不足の私は、先ず加藤会長と白垣 CLO に、「CLO の仕事は何をするのですか？」と尋ねました。

ITC 日本リージョン会則には CLO について、「6.2.4. コミュニケーション リエゾン オフィサー (CLO) は ITC と個々のクラブ (クラブ CLO) 間のコミュニケーションを広める責任を有する。」とあるのみです。

今期、私の任務は Alan Nakano International CLO が各 Region CLO に発信する Mail を受信し、会長に転送します。お忙しい会長に、私なりの一言コメントを付けます。会長から翻訳に廻され、殆どの文書が毎月末配信の「役員会便り」に掲載されています。主に FtB、毎月の国際会長 Message、Alaska Cruise—世界大会 News などです。発信者や Mail に記載された方々のお顔を思い浮かべつつ、楽しく PC に向かっています。こちらの発信は日本 Region/Council 会合日程・役員名簿、各クラブ受信状況などです。なお、「役員会便り」は CLO 発信ではなく、事務局発信です。お間違えなきように。

# 委員長からのメッセージ

Messages from Committees

## 予算・財務委員会

委員長 遠藤美与子

ここ数年、懸念されていた年々減少する会員に伴う財政的不安に対し、前期第26期から会費が5,000円に値上げされ、緊縮予算を実行されたことにより、今期の日本リージョンは財政的には落ち着きました。しかし、長引く経済不況や不安は非営利体であるITC会員にも少なからず問題があり、前期、予算・財務委員長も提言されているように特に交通費の負担は充分検討せねばならない課題だと思います。今後の会員減少の不安も続いています。もう一つは年次大会準備金の予算の難しさです。大会地環境、大会内容により決算で変動が生じますので予算段階の登録費設定は毎年、苦労されているようです。本来は登録費を安くし、より多くの会員が参加できるように本会計の準備金を有効に使えたらと思いますが、これも難しい課題です。今期は中間決算後、補正予算の要請があり、補正を組みました。なにをするにも先立つものは資金ですが、年次大会ならではの高度なプログラムに会員は期待していますし、各委員会の活動はコミュニケーション力を向上させます。

予算はあくまでも予算、予算内で企画を実行するのは勿論ですが、会員に必要な物事には予算・財務委員会に大いに提言していただけたらと思います。

## 会計監査委員会

委員長 桑原 弘子

会計監査とは、会計報告書に対して第三者が会計帳簿類を一定基準に照らして、その正否を調査検討し、その結果に関して意見を表明することです。第三者とは、会計監査委員のことです。会計監査の任務については、会計年度末及び役員会の要請に応じて監査を行なうと会則に記載されていまして、1月31日リージョン役員会からの要請により、期中監査を行ないました。

期中監査では、会員から納入された年会費等を、承認された予算に基づき、会計帳簿が整然と明確に記され、管理されているか、報告書との照合もあわせて確認し、月次会計報告書が、正確に作成されているか確認をいたしました。

中間決算報告書が正しく妥当に作成されているかどうか、手順に従い、検討の結果、適正かつ正確であった旨、リージョン役員会に会計監査報告書を提出いたしました。会計年度末監査では、一般の会計原則に準じて会計処理がなされていることを基準に、会計監査を行ないたいと考えています。

# この人にスポットライト！

Spotlighting a Member



新木昌子会員は日本の ITC 発展の礎となった ITC 教育マニュアルその他の翻訳のため、委員会を組織されました。また、日本に初めて出来たカOUNSLが 3 から 8 カOUNSLとなり、日本リージョン、事務局の設立や、日本における世界大会の準備と、この方無くしては今の日本の ITC はなかった真のリーダーです。

カOUNSL No.1 名古屋クラブ 新木 昌子

## ITC歴

- 1959年11月 ITC 名古屋クラブ入会
- 日本カOUNSL No.1 第 1 期 (1973-1974) 初代会長
- 日本リージョン第 1 期 (1982-1983) 初代会長
- ITC 選出役員 副会長 Div.VI (1984-1985)
- 日本リージョン初代事務局長 (1989-1992)
- ITC 第58回世界大会 準備委員会 コーディネーター (1999年 7 月)



このように並べてみると、何もかも初めてのことが多く、いかにも大変そうに思われますし事実かなりの作業だったとは思いますが、ITC 国際役員アイ・ヨコタさんやノーマ・ユーウィンさんの熱心なご指導と、多くの会員皆様の献身的な協力のお陰で楽しく乗り越えられたことを感謝しています。

## ITCの魅力

いわゆる ITC の目的であるコミュニケーション技術の向上、リーダーシップの養成、議事法によるビジネスの処理、それらを通じて自己成長を目指すことが ITC の要であることは当然ですが、今の私にとってはよいお友達が沢山できたことが一番嬉しいことです。入会した時、それまで名古屋時間とか言って時間にややルーズな会合もあったので時間をきちんと守ってタイム報告がされるのを快く感じました。また、最後に総評があることは他の組織にはない、いわば ITC の特長としてとてもよいことだと思いました。

## ITCに望むこと

私が年を取ってコンピューターを操ることを面倒に思えるからということもありますが、あまり何もかも IT を利用することは、本来のコミュニケーションの意味が変わってしまうように思います。ビジネスとしては便利なものですが、各レベルとのつながりもむしろ前の方がもっとよかったです。

子供達が携帯による会話に依存していてお互いに本当の理解ができずに問題が起こっているように、やはり私達も顔を合わせて話し合うことによって、温かなコミュニケーションを交わすことを大事にしたいと思います。

(口述筆記 名古屋クラブ・元リージョン会長 盛田純子)

# 第27回日本リージョン年次大会ご案内

Invitation to the 27th Japan Region Annual Conference

## 大会テーマ



開催日：2009年6月28日(日)・29日(月)・30日(火)

場 所：ウェスティン都ホテル京都

大会コーディネーター 西阪 宣枝 (京都)

コ・コーディネーター 川島 啓子 (京都)

第27回日本リージョン年次大会の開催される日がいよいよ間近になってまいりました。私達準備委員会一同は、緊張とそれを上回る楽しさを感じながら準備に励んでおります。

今回、第一日目、CMT・TPP・観光の後のウェルカムパーティを京都ならではのおもてなし、鴨川沿いで夏の京料理を居心地よく、ごゆっくりとお楽しみいただけるように心を込めて企画致しました。是非ご参加下さい。

そして2日目からは迅速な議事進行、充実した学びの企画をスムーズに進行できるように準備委員会は任務の重さを感じながら、智力、体力の限りを出し合い準備を進めております。悠久の歴史を伝えてきた京都での出会いは自然との出会い、文化との出会い、出席会員との出会いそれらは自分に出会う場となり、お一人お一人の会員の大きな「みのり」となりましょう。登録は今からでもまだ間に合います。どうぞお一人でも多くのお方がご参加下さいますよう、心からお待ち申し上げております。

The 27th Japan Region Annual Conference is only a few months away. We committee members are now working very hard for a successful meeting while feeling more excited than stressed. On the first day after meetings of CMT & TPP and sightseeing, you'll be invited to a welcome party, planned for you to enjoy local summer cuisine near the Kamo River. Please come and enjoy our Kyoto style hospitality.

Also we are making every effort to bring you smooth and efficient business sessions and fruitful programs during the period. The Conference in Kyoto, an ancient city with over thousand year history, will be an opportunity you'll have many wonderful encounters with nature, culture, friends and lastly make yourselves renewed and revived. It will be a good HARVEST for each of you.

If you haven't booked yet, do it right away. You can still join it.

We really hope to see as many participants as possible in Kyoto.



## 日本リージョン大会への各クラブ派遣員の皆様へ



議会法規役員 高木 清子

派遣員説明会（ブリーフィング）を下記の要領で行いますので、派遣員の皆様は必ずご出席下さい。

日 時：6月29日(月) 9:00 ~ 9:45

場 所：ウェスティン都ホテル京都 西館3F コスモスホール

開会に先立って行われるこの説明会で、大会議事会議の進行手順についての説明、及び、情報伝達がなされます。各派遣員は受付で登録をし、派遣員デスクで所定の手続きを済ませた後、ご出席下さるようお願い致します。

派遣員の任務は、審議における討議と表決への参加、次期役員及び指名委員の選挙などです。提出されている案件については、各クラブで十分に討議し、クラブの意見を大会議事会議で伝えられるように準備しておいて下さい。また、大会での審議の過程で出される修正や動議にも、その都度、適宜対応し判断できるように、会則や議事法を調べておいて下さい。派遣員の積極的な発言と活発な意見交換により、会員が納得できる議事会議になりますよう、ご協力をお願い致します。



## 日本リージョンの明日に大切な一票を！



選挙委員会委員長 小八木利子

### リージョン大会派遣員の皆様へ

第27回日本リージョン年次大会は、来る2009年6月28、29、30日に開催されます。

大会では、次期役員及び指名委員3名（異なるカウンスルから1名ずつ）の選挙が行われます。ITCの明日を託す大切な一票です。クラブで意見をまとめ、その結果を派遣員の皆様は投票して下さい。

### 投票についてのお知らせ

1. 投票は登録された派遣員により大会第2日目（6月29日）に行われます。  
手順はブリーフィング時に説明致します。
2. 投票用紙は選挙委員会が当日用意致します。
3. 日本リージョン会則第5条「選挙及び役員の任務」をよく読みご出席下さい。

## 派遣員資格確認「信任状」と「たすき」

派遣員資格確認委員長 松本 敬

派遣員の皆様は、クラブの代表者として大会に参加されます。大会には必ず「信任状」をご持参ください。ホテル西館4F「瑞穂の間」前ロビーで登録を済ませた後、29日はホテル西館3F「コスモスホール」前ロビー、30日はホテル西館「瑞穂の間」前ロビーの派遣員資格確認デスクへお越しください。まず「信任状」を派遣員資格確認デスクに提示して、**クラブ名のついた「たすき」**を受け取り着用してください。「たすき」がないと派遣員席に座ることが出来ません。皆様の任務と時間、場所は下記の通りです。どうぞ時間厳守をお願いいたします。

### 6月29日(月) 第2日目

- |                   |             |               |      |
|-------------------|-------------|---------------|------|
| 1. 登録受付           | 8:20~9:45   | 西館4F「瑞穂の間」    | 前ロビー |
| 派遣員資格確認           | 8:20~8:50   | 西館3F「コスモスホール」 | 前ロビー |
| 2. 派遣員への説明会に出席    | 9:00~9:45   | 西館3F「コスモスホール」 |      |
| 3. 開会式、ビジネス、選挙に出席 | 10:00~12:10 | 西館4F「瑞穂の間」    |      |

\* ビジネス終了後「たすき」を所定の場所（会場出口）に必ず返却してください。

### 6月30日(火) 第3日目

- |            |            |            |      |
|------------|------------|------------|------|
| 1. 登録受付    | 8:20~8:50  | 西館4F「瑞穂の間」 | 前ロビー |
| 2. 派遣員資格確認 | 8:20~8:50  | 西館4F「瑞穂の間」 | 前ロビー |
| 3. ビジネスに出席 | 9:00~10:00 | 西館4F「瑞穂の間」 |      |

\* ビジネス終了後「たすき」を所定の場所（会場出口）に必ず返却してください。

## リージョン大会での表彰のご案内

PREM委員長 高橋 和子

日本リージョン年次大会第3日目、6月30日(火) 15時25分より下記の表彰を行います。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ① 20年継続会員 | ② 30年継続会員    |
| ③ 40年継続会員 | ④ 45年継続会員    |
| ⑤ 50年継続会員 | ⑥ 新入会員最多紹介会員 |

各クラブは、①~⑥について、該当者をリージョンPREM委員長までお知らせください。詳細は3月配信の『役員会便りNo.8』にて既にクラブ会員委員長宛にお知らせしておりますが、継続年数の計算方法（満で計算する）については充分ご注意ください。

# カウンスル運営研修会(CMT)・トレーニング パワー パック (TPP)

## ご 案 内

日本リージョン次期会長 岡崎 祥子

第27回 ITC 日本リージョン年次大会第1日目に行われる「カウンスル運営研修会」及び「トレーニング パワー パック」についてお知らせを致します。

### 1. カウンスル運営研修会 (Council Management Training) CMT

6月28日(日)	受付・登録	12:10 ~ 12:30	西館4F 瑞穂の間
	開会・昼食	12:30 ~ 13:30	
	全体会・分科会	13:30 ~ 15:00	

※ 次年度のカウンスル役員・常任委員長を対象とした研修です。

※ 上記研修会の出席者には後日、カウンスル会長を通じて詳細をお知らせします。

### 2. トレーニング パワー パック (Training Power Pack) TPP

6月28日(日)	TPP	15:15 ~ 16:45	西館4F 瑞穂の間
----------	-----	---------------	-----------

※ リーダー：英語の部 / ITC 国際次期会長 Margaret Sutherland

日本語の部 / 公式訪問者・国際役員副会長ディビジョンIV 泉 和子

※ CMT 参加予定の役員、委員長以外の方も参加できます。

## 大会準備委員会便り

### 受付委員会

委員長 中野 知子

- \* 大会中の登録受付の時間帯及び場所は下記の通りです。

6月28日(日)	12:00~12:30	西館4F「瑞穂の間」前ロビー
	17:45~18:20	“鶴 清” ウェルカムパーティ会場前
6月29日(月)	8:20~9:45	西館4F「瑞穂の間」前ロビー
	12:30~13:00	西館4F「瑞穂の間」前ロビー
6月30日(火)	8:20~9:00	西館4F「瑞穂の間」前ロビー
- \* 上記以外の時間帯は受付カウンターを閉めさせていただきます。  
ただしその場合は緊急連絡先を表示致します。
- \* **クラブの派遣員**は、先ず登録受付を済ませてから資格確認デスクへ行って下さい。
  - ・29日の登録受付は4階。資格確認デスクは3階です(エスカレーターで降りた所)。
- \* クラブの派遣員は欠席者、遅刻者を確認の上、その会員の登録受付をしてキットを受取って下さい。
- \* ゲストの登録は、紹介者が責任を持って行い、キットについても紹介者が受取って下さい。

### 食事委員会

委員長 目片ミヨ子

- \* 今年も、「大会パスカード」が食事券となります。
- \* 晩餐会入場前には、パスカードを確認の上、会場前で座席のくじを引いて下さい。  
晩餐会は、総料理長メニューのフルコースです。  
ゆったりとした会場で、京都の老舗ホテルの味をご賞味ください。皆様の心に残る会食となりますよう、食事委員会一同、頑張って準備いたします。
- \* 晩餐会では、キャッシュバーを設けております。会場入り口で飲み物券を販売することにいたしました。ご協力ください。

### 宿泊委員会

委員長 松山喜代子

- \* チェックイン 東館 1階フロントカウンターで行って下さい。

チェックイン	15:00
チェックアウト	11:00
- \* クローク 西館 2階クロークをご利用下さい。
- \* キャンセル料 20日前より、キャンセル料が発生します。詳細はリージョン会報第2号をご覧ください。

## キット(名札・リボン)委員会

委員長 野間 佳子

- \* 登録者の登録情報が入力された「大会パスカード」「役職の名札・リボン」を受付で受け取っていただきます。
- \* 登録された昼食、教育セッション、晩餐会の箇所には色がついています。晩餐会で指定のある方は絶対にくじを引かないでください。
- \* 「大会パスカード」は会期中の入場チケットになりますので、忘れずに携帯してください。
- \* 大会終了後、役職リボンは定められた場所に必ず返却して下さい。

## 儀典委員会

委員長 多田 絵実

- \* ビジネスセッションについて  
派遣員説明会、開会式、事務会議(29日・30日)、閉会式その他の壇上及び会場の指定席については大会前に関係者にEメールにてお知らせいたしますので各自ご確認下さい。
- \* 晩餐会の指定席について  
会員の皆様は、会場入口で「くじ」をお引き下さい。  
指定席のある関係者にはEメールでお知らせいたします。

## ホスピタリティー委員会

委員長 中込 寿美

- \* 三階「蘭の間」、そこは“くつろぎと出逢いの空間”。  
おいしいコーヒー・茶菓で、ほっと一息、英気を養ってください！  
公式行事以外の時間にオープンです。委員会一同こころを込めてお迎えしますので、ぜひお立ち寄りください。

## インフォメーション委員会

委員長 松本喜久子

- \* インフォメーションは4F「瑞穂の間」前ロビーで、メッセージの受付・忘れ物・部屋の案内など皆様の要望・質問に答えられるよう万全を期して笑顔でお待ちしています。  
公式行事の時間帯はクローズしていますが、お気軽にお立ち寄り下さいね。

## ページ委員会

委員長 中尾 光子

- \* 会長行進についてはページ委員会が担当致します。各会長には後日詳細をお送り致します。
- \* 今大会は、会長は会長行進の後には自由席です。
- \* ページ委員は3色の肩章を着けておりますので、会場でなにかお困りの時はお声をお掛け下さい。

## 写真委員会

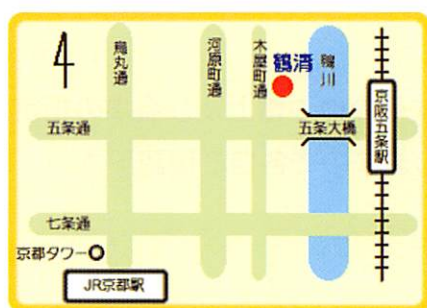
委員長 藤原 ひと

今大会は、必要な記録写真のみをカメラマンに依頼いたしました。晩餐会では、皆様が主役です。テーブルごとに、美しく華やいだ集合写真を、自信をもって、カメラマンが撮影いたします。京都での一期一会の思い出の記念写真を、多くの方々に購入していただきますようご協力をお願い申し上げます。

## 観光委員会

委員長 井上 暁子

ウェルカム・パーティ 会場「鶴 清」 受付時間 17:45～18:30



### 「鶴 清」会場へのアクセス

ウェスティン都ホテルからの移動の方のみ無料

\* 5時45分～6時25分まで

\* ホテル西館玄関前よりタクシー乗車の際4人1組で1台の番号札を担当者が手渡します。お間違いの無いようご利用下さい。

## その他のお知らせ

大会準備委員長 西阪 宣枝

- ① 晩餐会の着替えはホテル西館2階一般更衣室と3階『竹の間』をご利用下さい。
- ② ウェスティン都ホテル京都（大会会場）へ荷物を前もって送る場合の宛名の書き方

〒605-0052

京都市東山区三条蹴上「ウェスティン都ホテル京都」行

宿泊会員の荷物：

1階 東館フロント気付

6月〇〇日泊 ITC〇〇クラブ

氏名 〇〇〇〇

大会準備の荷物：

若山 晃平気付

6月〇〇日 （使用する部屋名）

ITC〇〇委員会

氏名 〇〇〇〇

- ③ 交通のご案内

\* 地下鉄東西線「蹴上」下車すぐ

\* 京都駅八条口からホテルバスで20分（9：00～18：30の間 30分おき発車）

# エンターテインメント

Entertainment

委員長 立石 峯子

明るく爽やかな雰囲気と質の高い演奏は  
聴衆の心を惹きつけて止まない

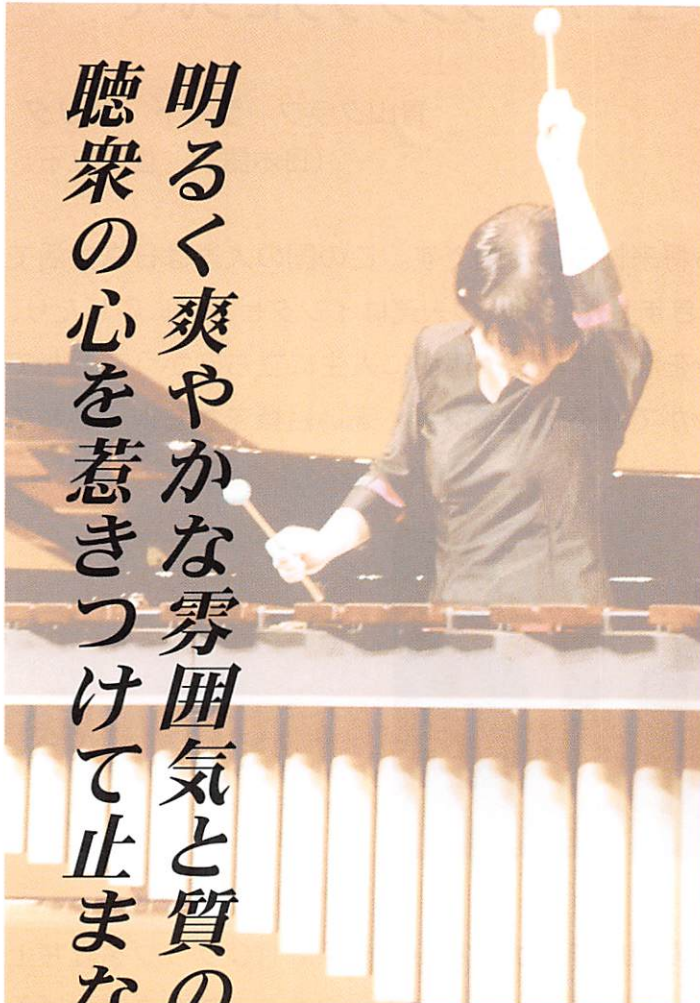


photo: Ai Hirano

## MARIMBA



マリimba奏者  
通崎 睦美

### <プロフィール>

1967年京都市生まれ。5才よりマリimbaを始める。1992年京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。大学院賞受賞。91年のデビューコンサート以降、自身でコンサートをプロデュースし、毎回新しい試みに取り組んできた。常に作曲や編曲の委嘱を活発に行い、独自のレパートリーを開拓。ピアノ、ヴァイオリン、アコーディオン、箏、三絃を始めとする様々な楽器やダンスとのデュオ、マリimba・トリオ、室内楽やオーケストラとの共演など、多様な形態で演奏活動を行っている。また、2005年2月、木琴の巨匠平岡養一氏が初演した紙恭輔「木琴協奏曲」(1944)を平岡氏の木琴で演奏したことがきっかけで、その木琴と500曲以上にのぼる楽譜やマレットを譲り受けた。2007年7月林光「木琴協奏曲～夏の雲走る」初演。9月に開催した「平岡養一生涯100年記念 通崎睦美リサイタル」はNHK-BS「クラシック倶楽部」で放送された。

1993年青山音楽賞、1998年大阪文化祭賞、2004年京都府あけぼの賞、2007年藤堂音楽褒賞を受賞。

一方、2000年頃よりアンティーク着物の着こなしが話題となり、コレクションやライフスタイルが様々なメディアで、紹介される。2007年12月にはテレビ朝日「徹子の部屋」に出演、そのコレクションと、木琴の演奏が話題となった。

# スリランカに新クラブ

New Club in Sri Lanka

## ITC スリランカ創設 アーユーボーワンクラブについて

青山クラブ ラッド パリタ  
(日本語訳 佐野立子)

スリランカは有能な若い人達が沢山いる将来性のある国です。この国の人達は日常生活では活動的ですが、その活力を上手に活用できません。多くの人達はインタビューに応じたり、人前で話すことが苦手です。ITC のスキルを学習すれば、適切に人生に立ち向かうことができます。そして適切なコミュニケーションができることにより、高い目標を勝ち得ることでしょう。



向って左から  
ラッド ひとみ夫人  
ラッド パリタ氏  
泉 和子国際副会長  
ジャナカ氏

初代クラブ会長となるジャナカ氏は（私の親族ですが）2009年5月に ITC クラブを立ち上げ、そのチャーター式典を5月中にとり行いたいと願っています。彼はクラブを立ち上げるにあたり今後必要な準備をしながら、その土台作りに励んでいます。この準備を4月いっぱいまで終えて5月の正式なクラブのチャーター式典の日程を決めたいと願っています。

ジャナカ氏はニュージーランドに滞在して、ITC 国際会長 メアリーマーシャル様からクラブのあらゆる手順についての訓練を受け、また参加する会員達がクラブにおいてスキルを向上させる方法を学びました。

ITC 国際役員ディビジョンIV副会長 泉和子様からも沢山の知識を得ました。日本滞在中のジャナカ氏に「クラブ例会の進め方」「会則の作成方法」「役員就任式の準備」を教育して下さいました。

ジャナカ氏は日本で訪問したクラブの皆様から受けた親切なおもてなしとご支援に謝意をお伝えし、そしていつかスリランカで皆様にお目にかかれることを、いやスリランカのアーユーボーワンクラブ例会にご出席いただくことを願っております。



## ITC 世界大会案内

ITC 世界大会 (Powertalk - International Training in Communication 2009 Convention - At - Sea) は、今年2009年7月18日(土)より25日(土)まで7泊8日のアラスカクルーズの船上で開催されます。アラスカクルーズという目新しさから日本リージョンからの参加者は80名に達しています。

クルーズ船“The Serenade of the Seas”は上の写真のとおり超大型船で、海を臨む10階のシースルーエレベーターがあり、日本リージョンからの参加者が予約している E1-Deluxe Balcony, E2-Deluxe Balcony のそれぞれの船室は 8, 9, 10階にあります。また船の最大収容人員(定員)は2,500名で、現在ITC関係乗船客数は約400名となっています。クルーズ船にはスイミングプール、テニスコートはもちろんフィットネスセンターや様々な公共施設があり、毎日たくさんのイベントが開催されている上に Powertalk International が開催するイベント(全体会議、教育セッション、ディベート、スピーチコンテスト等)もあります。Powertalk International 大会準備委員会は、クルーズ会社が企画している大きなイベントやエンターテインメントやディナーにはなるべく重ならないように配慮しながら、現在大会プログラムを作成していますが、イベント数の多さからやはり小さなイベントには重なってしまう可能性もあります。大会プログラムは4月完成予定です。参加者は毎日どのイベントに参加するか決めるのに随分迷われることでしょう。(もちろん ITC 開催のイベントを優先されるでしょうけれど・・・)

世界大会のスタートは、クルーズ前日の7月17日(金)デルタバンクーバーエアポートホテルで夕刻開催されるウェルカムパーティーです。クルーズ船は7月18日(土)午後5時にバンクーバーを出航し、アラスカ(勇大な氷河巡り)を廻って、25日(土)早朝再びバンクーバーに戻ります。その間、3ヶ所で寄港する予定です。クルーズ前、クルーズ中(寄港地)、クルーズ後に、合わせて18ものツアーが選択できるように大会委員会やカナダの旅行社が用意しています。日本リージョン国際交流委員会は、クルーズ後の2つのツアー(ビクトリアとブッチャートガーデン1日ツアー、カナディアンロッキーとコロンビア大氷原観光2日間ツアー)をJTB西日本に企画してもらいました。

日本リージョン国際交流委員会 土川 邦子

# 日本リージョン会則・常規 訂正のお知らせ

会則・決議委員長 西村みつ子

日本リージョンホームページに各レベルの会則・常規が掲載されていますが、一部に入力、校正のミスがありましたので、訂正箇所をお知らせします。

尚、ホームページはすでに訂正されています。

## 日本リージョン会則

- ・ (p 4) 5.7. 2行目、4行目 および (p 10) 14.4. 2行目  
票決 → 表決
- ・ (p 9) 9.2.11. 1行目  
スピーチコンテス規則 → スピーチコンテスト規則

## I T C 会則 日本語版

- ・ (p 22) 常規 12.2. 1行目 条項11.3. → 条項12.3.
- ・ (p 22) 常規 12.4. 1行目 常規11.3. → 常規12.3.
- ・ 目次のページ数 訂正されたものをご覧ください

## I T C B Y L A W S (国際のウェブに掲載)

- ・ (p 22) Standing Rules 12.2. 1行目 SR 11.3. → SR12.3.
- 12.4. 1行目 SR 11.3. → SR12.3.

なお、日本リージョン会則の 票決→表決 については、ロバート議事規則（安藤仁介訳）の表記に合わせたものであり、監修委員会の見解に基づく校正上の訂正です。

# ITC 日本リージョン 第27期会計補正予算書

The 27th Japan Region Budget 2009.2.1—2009.7.31

## 収入の部 Revenues

(単位：円)

科 目 Subject	予算額 Budget	備 考 Remarks
前期繰越金 Balance Brought Forward	4,429,831	
年会費 Dues	7,005,000	5,000円×1401名
新入会員 New Members	130,000	月割会費×40名
受取利息・雑収入 Interest & Miscellaneous Income	5,000	
合 計 Total	11,569,831	

## 支出の部 Expenditures

科 目 Subject	予算額 Budget	備 考 Remarks
会報印刷費・送料 Bulletin Printing & Postages	1,750,000	3回発行
事務局運営費 Office Operation Expenses	3,500,000	
交 通 費 Transportation		
選出役員 Officers	600,000	役員会及び公務
任命役員 Appointed Officers	40,000	役員会及び公務
委員会補助 Committee Members Subsidy	550,000	委員長、委員共80%
役員活動費 Officers' Activity Expenses		
会 長 President	60,000	
次期会長 President-Elect	15,000	
第一副会長 1st Vice President	15,000	
第二副会長 2nd Vice President	15,000	
書 記 Secretary	35,000	
会 計 Treasurer	30,000	
C L O Communication Liaison Officer	5,000	
議会法規役員 Parliamentarian	10,000	
編 集 者 Editor	40,000	
役員会会場費 Meeting Room	50,000	
常任委員会活動費 Standing Committee Expenses		
資格認証 Accreditation	15,000	
会計監査 Audit	13,000	
予算・財務 Budget & Finance	2,000	
会則・決議 Bylaws & Resolutions	15,000	
大会準備 Conference Planning	2,000,000	
選 挙 Election	5,000	
国際交流 International Relations	5,000	
PREM PREM	100,000	含 表彰状費
指 名 Nominating	15,000	
プログラム・教育 Program & Education	60,000	含 CMT資料費
スピーチコンテスト Speech Contest	130,000	トロフィー代60,000円
特別委員会活動費 Special Committee Expenses		
通信書記 Corresponding Secretary	1,000	
派遣員資格確認 Credentials	5,000	
寄付・遺贈 Donations & Bequests	3,000	
組織運営研究 Study of Organization Management	5,000	
監修者 Editorial Supervision	15,000	
慶 弔 費 Greetings & Condolences	20,000	
接 待 費 Hospitality	5,000	
役員就任式費 Installation of Officers	15,000	
CMT出席者補助 CMT Attendance subsidy	400,000	CMT出席者交通費補助
世界大会出席者補助 ITC Conf.Attend.subsidy	120,000	@30,000円×4
物品購入費 Purchase of Materials	10,000	
雑 費 Miscellaneous Expenses	20,000	
小 計 Sub Total	9,694,000	
予 備 費 Reserv Fund	1,845,831	
合 計 Total	11,569,831	

2009年2月10日

第27期 予算・財務委員会 遠藤美与子 柴田裕美

## 編集後記

寄稿頂き、そして感想をお寄せ下さいました皆様、年間3回の発行を無事に終えるに当り、心より感謝申し上げます。先輩諸姉が敷いて下さった編集というレールの上を突っ走っている間に一年があまりにも早く過ぎました。“スタッフの協力と笑顔にありがとう！”

編集者 井上暁子（京都）

今期編集に携わり、“多様性を楽しむ”を十分に満喫させていただきました。全国各地で各カウンスル・クラブが活発に活動している事を肌で感じることができ、感銘をうけました。私にとって意味ある楽しい一年でした！

石田恵子（平安）

“21世紀は見た目が大事”と言われていています。レイアウトは皆で充分話し合い、シンプルで見やすく読みやすく仕上がっていると自負しています。初めての楽しい経験に感謝です。有難うございました。

岩井悦子（琵琶湖）

寄稿される皆様と編集メンバーとのコラボで出来上がった会報を手にするたびに味わった感動。と同時に、書き言葉と話し言葉の相異を再認識した実り多いこの一年。感謝、感謝です。最終ページのカットをお楽しみいただけましたでしょうか・・・。

中込寿美（北摂）





ITC日本リージョン会報 Vol.27/No.3  
編集・発行：第27期 ITC 日本リージョン  
印刷：上野タイプ印刷(株)

## ITC Pledge

### ITC 宣誓

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

我々国際トレーニング イン コミュニケーションのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

2008—2009

## ITC 日本リージョン 声明文

### *Mission Statement of Japan Region*

ITC 日本リージョンの使命は、ITC の目的とするコミュニケーション技術と組織運営の技術を習得する機会を会員に提供してリーダーシップをそなえた社会人を養成し社会に貢献することにある。

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.